

## 高品質の塗装で、商品の付加価値を高める

試作可  
小ロット  
量産  
対応



大型の品物を焼き付け塗装できる立窯（たてがま）乾燥炉

**業務内容**  
産業機械部材や  
店舗装飾品を塗装

「オーエム工業」は鉄、アルミ、ステンレスなどの金属製品品の塗装を行う。産業機械のフレームや部品などの塗装を主に、店舗外装や看板、店舗内什器などの塗装も行う。焼き付け塗装と自然乾燥塗装、立窯乾燥炉とライン設備を使い分ける。大物部材の塗装は立窯乾燥炉で、大ロットの小物部材を塗装する際にはライン設備を用いる。

塗装品質を高めるために、毎朝の掃除を欠かさず行い、塗装面に極力ゴミが付かないように心がけている。また下塗り、中塗り、上塗りの3工程を重ねることで、塗膜の厚み、品質を確保している。

**強み**  
多様な塗装ニーズに  
フレキシブルに対応

中小企業庁の「ものづくり補助金」を受け、平成28年1月より稼働させた立窯乾燥炉は、長さ6,000mm×幅2,800mm×高さ2,500mmと大型サイズで、大物部材も塗装できる環境が整っている。

独自のアイデアを盛り込んで2室分割式とし、塗装する品物に応じてフレキシブルに使用している。以前の炉に比べて塗装能力が30%以上高まり、エネルギー使用量の減少にもつながった。大型の立窯とライン設備の両方を保有する同業者は少なく、サイズ、ロットの大小や多品種に対応できることが同社の強みとなっている。

**技能伝承**  
若手が多様な塗装を経験  
ベテランがサポート

従業員は20〜60代まで各年代層がそろっている。他業種から転職して塗装を一から学んできた奥山忠義社長は自身の経験も踏ま



塗装を施した店舗内装品



塗料を吹き付ける作業

え、「塗装の腕前を上げるための教科書はなく、経験の積み重ねがすべて」と語る。このため若手にも重要な仕事を任せ、さまざまな塗装を経験する機会を与えるようにしている。塗装品質を高めるには何が必要か自ら考えさせるとともに、熟練した技能を持つベテランが若手に技能を伝承し、サポートする。ベテラン―若手間のコミュニケーションを円滑にするゴルフなどの社内イベントも技能伝承に一役買う取り組みとなっている。

**後の展望**  
塗装できる素材、  
取引先の幅を広げる

同社の受注はリピートが大部分を占めるが、さらに成長するため新規受注の獲得に全力を挙げる。安定している産業機械部材の塗装を伸ばしつつ、店舗装飾品の塗装も積極的に手がける。

奥山社長は店舗装飾の塗装について「より多くの人の目に触れるため、従業員の塗装品質に対する意識が変わる」と従業員への好影響を口にする。ホームページ改善などで認知度を高め、高品質塗装を広くアピールしていく。また、手狭になりつつある現工場から新工場への移転を検討、新拠点で塗装する素材や技術の幅を広げることにも挑戦する。

### 当社の歴史



父の奥山清一が昭和58年に「奥山塗装店」を創業し、平成元年に「オーエム工業」として株式会社化しました。創業当初から産業機械のフレームなど大型の品物に対する塗装をメインとしてきましたが、近年は商業施設など建築関連のお仕事も頂くようになり、幅広い塗装を行っています。

代表取締役 奥山 忠義さん

<http://om-tosou.sakura.ne.jp/>

#### 主な事業内容

鉄・アルミ・ステンレス等の金属塗装

#### 主な取引先(納入先)

産業機械メーカー、商業関連施設向け金物メーカー

- 住所 〒571-0017 門真市 四宮3-9-28
- TEL 072-883-6862
- FAX 072-884-7927
- 創業 昭和58年4月
- 設立 平成元年5月
- 資本金 1,000万円
- 従業員 9名

大阪 29